

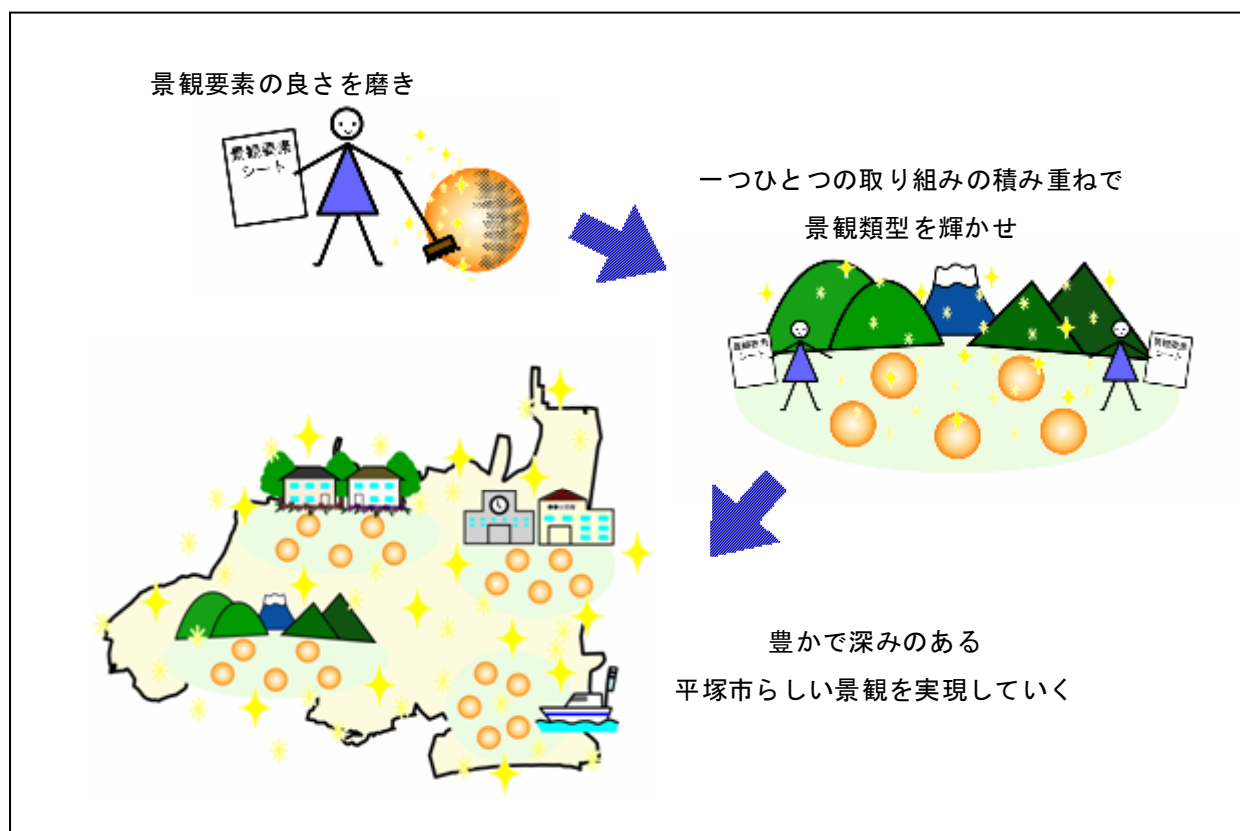
第6章 景観要素から進める景観づくり

景観類型を特徴付ける景観要素は、景観づくりを進める際の最も身近なよりどころです。この景観要素に関わる課題を解決する取り組みや、景観要素の良さを磨いていく取り組みの一つひとつが、今後の景観づくりの第一歩となります。

さらに、そうした個々の取り組みを積み重ねていくことで景観類型が輝き、やがて豊かで深みのある平塚市全体の景観が創造されます。

そこで、景観要素の良さや景観要素に関わる課題などを把握する道具として、各景観要素に関わる景観づくりの方向性や景観づくりのアイデア・ヒント、関連情報などをわかりやすくまとめた「景観要素シート」を作成し、これを活用していくことで、景観要素から進める景観づくりを進めます。

また、景観要素シートは、景観づくりの取り組みの状況などを反映して、徐々に更新します。



□景観要素シートのリスト

系	景観類型	No.	景観要素	系	景観類型	No.	景観要素
自然系	丘陵地景観	1	斜面林	都市系	商業地景観	35	北口駅前広場
		2	里山			36	南口駅前広場
	田園景観	3	農地			37	中心商業地の中の公園
	河川景観	4	相模川			38	幹線沿いの店舗群
		5	金目川			39	地域商店街
		6	市街地の中小河川		40	市役所周辺公共施設群	
		7	田園の中小河川		41	総合公園	
	海岸景観	8	小川と水路		42	大規模な公共施設	
		9	平塚海岸		43	小中高校、大学など文教施設	
		10	漁港		44	公民館などの地域公共施設	
	緑の景観	11	ビーチパーク		45	公園・ポケットパーク	
		12	屋敷林		46	国道や幹線道路	
		13	松林		47	駅前大通り (フェスタロード)	
		14	並木道		48	なぎさプロムナード	
眺望系	山々への眺望景観	15	高麗山と湘南平への眺望	49	シンボル道路		
		16	富士山への眺望	50	コミュニティ道路		
		17	大山・丹沢の山並みへの眺望	51	生活道路		
眺望系	湘南平からの眺望景観	18	湘南平からのパノラマ	52	橋		
				53	相模川の橋上		
歴史系	平塚市を代表する歴史景観	19	東海道と平塚宿	鉄道景観	54	東海道本線	
		20	大門通りと平塚八幡宮		55	東海道新幹線	
		21	金目観音とその周辺の街並み		56	車窓	
		22	御林と中原御殿				
歴史系	身近な歴史景観	23	地域の社寺や長屋門などの歴史資源	暮らしの景観	57	日々の暮らしの景観	
		24	近代遺産		58	七夕まつり景観	
都市系	住宅地景観	25	旧別荘地		59	地域の祭事やイベント	
		26	旧市街地（戦災復興）		60	夜の景観	
		27	新興市街地	61	自転車		
		28	集合住宅地	62	美化活動		
		29	一般的な住宅地	ゆとりの景観	63	広告物	
	工業地景観	30	相模川沿いの工業地		64	ひらつかの色	
		31	幹線沿いの工業地		65	ひらつかの音	
		32	市街地に点在する工業地		66	ひらつかの香り	
	商業地景観	33	平塚駅周辺中心商業地		67	ひらつかの花	
		34	ショッピングモール	68	パブリックアート		
				69	公共デザイン		
				70	平塚八景		

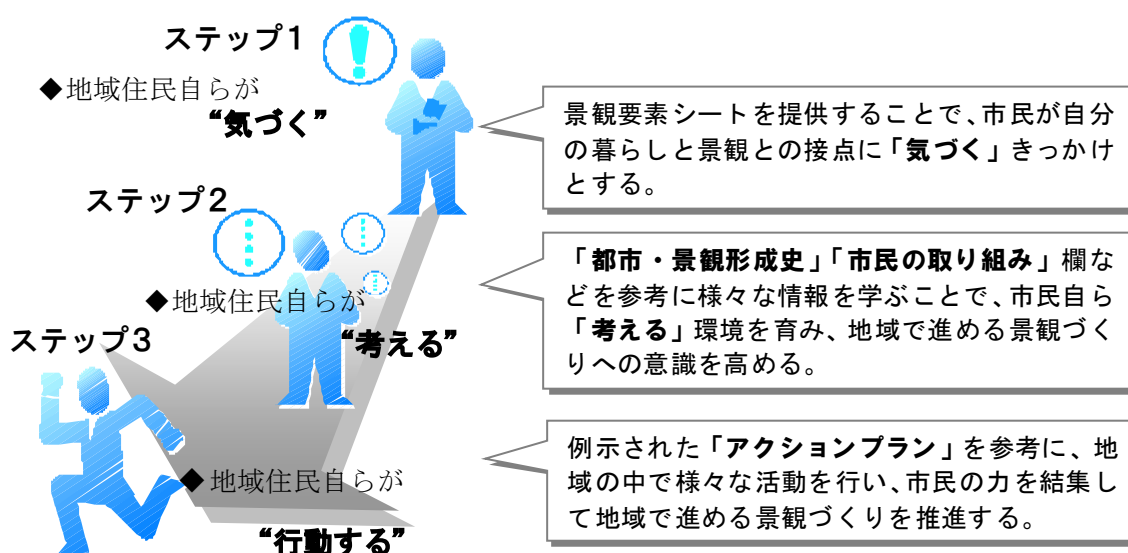
1. 景観要素シートの活用方法

(1) 市民や事業者が景観づくりの取り組みを進める際のよりどころとしての活用

市民や事業者が、景観づくりに取り組む契機となるようなヒントや、具体的な取り組みの際のアイデア等を知ることができる道具として活用します。

特に、景観要素ごとに、市民・事業者・行政が、協働により実現する身近な景観づくりの取り組みは、景観づくりアクションプランとして設定することにより、景観に関心を持つ市民や事業者を掘り起こし、具体的な活動へとつなげていくことを目指します。

なお、景観要素シートの活用を通じて景観づくりが進展した地域については、地域の意向を踏まえ、地域ごとの景観計画の策定などの「地域で進める景観づくり」へと発展させていきます。



(2) 届出・指導にあたっての参考資料としての活用

届出制度の運用にあたり、事業者が届出対象行為の計画・設計等を行うに際して、対象地域における景観づくりの方向性やイメージを具体的に把握するための参考資料として、また、市が事業者からの届出に対して適切な指導・助言を行うための説明資料として景観要素シートを活用します。

(3) 平塚市の景観への理解を深めるパンフレットとしての活用

市民や来街者に対して、平塚市の良好な景観をPRする資料として、市内観光やまち歩きガイドブックとして、また平塚市の景観についての理解を深める教材としてなど、平塚市の景観への理解を深めるため、様々な場面で活用します。

2. 景観要素シートの構成

各景観要素の情報は、表面に「景観要素の紹介ゾーン」と「景観づくり支援ゾーン」を、裏面に「関連情報ゾーン」を分類・整理して記載し、使用目的に応じて必要な情報を選択して活用できるようにします。

<表面>

<各景観要素の紹介ゾーン>

※主な対象：すべての方
 ※主な役割：平塚市の景観への理解を深めるパンフレット

ここでは、各景観要素の概要や方向性・イメージなどについて紹介しています。

- ①景観要素名：平塚市の景観を特徴付ける要素を抽出・整理しました(現在 70 の類型)。今後、必要に応じて追加・見直しをします。
- ②テーマ：各景観要素の内容を端的に表すキャッチフレーズです。
- ③景観類型：各景観要素がどの景観類型(5つの系、17 の類型)に関係しているかを表しています。
- ④景観づくりの方向性：各景観要素について、どのような景観づくりを進めていくか(方向性)を示しています。
- ⑤景観づくりのイメージ：各景観要素について、景観づくりを進めることでどのような姿を目指すか(イメージ)を文章と図とで示しています。
- ⑥事例紹介：各景観要素の現状や課題を表す市内の写真に掲載しています。



<景観づくり支援ゾーン>

※主な対象：景観づくりに取り組む方
 ※主な役割：景観づくりのアイデア集/ヒント集

ここでは、具体的に景観づくりに取り組む際に工夫してもらいたいことや取り組みのアイデアなどについて紹介しています。

- ⑦景観づくりキーワード：景観づくりに取り組む際、あるいは家を建てるときなどに参考としてもらいたい項目(キーワード)を挙げています。
- ⑧景観づくりのアクションプラン：市民・事業者・行政の協働による景観づくりの具体的な取り組み案(アクションプラン)を挙げています。
- ⑨関連景観要素シート：景観づくりに取り組む際などに一緒に見てほしい、他の景観要素のNo.を挙げています。

<裏面>



<関連情報ゾーン>

※主な対象：景観づくりに取り組む方

※主な役割：景観づくりの取り組みを進める際の情報源、届出・指導の際の参考資料

ここでは、一步踏み込んで、じっくり景観づくりに取り組む際に参考にしてもらいたい各景観要素の特性や歴史的背景、市民や行政の取り組み状況などの詳細な情報について紹介しています。

- ⑩都市・景観形成史: 各景観要素の歴史的背景などについて整理しています。また、関連する昔の写真や絵図などについても掲載しています。
- ⑪景観特性と課題: 各景観要素の特性と課題について整理しています。
- ⑫市民の取り組み: 各景観要素に関連する市民活動の状況や、平成17年度に実施された市民アンケート調査などからわかった市民意識について整理しています。
- ⑬関連施策や制度: 各景観要素における景観づくりに関連する施策・指針・制度を挙げています。なお、すでに整備されているものに加えて、今後整備に向けた取り組みが予定されるものについても掲載しています。
- ⑭建築行為や開発などを行う場合に必要な配慮事項: 家を建てるなどの行為を行う際に、配慮してもらいたい基本的なことを挙げています。
- ⑮関連ガイドライン: 国・県・市のガイドラインのうち関連するものを挙げています。